

## ■ 東京四木教育学院における日本語教育の特色

外国語を習得するためには聞く、話す、読む、書くといった四技能をバランスよく身につけることが大切です。当校では大学時よりすべてのレベルで聞き取りと会話を組み合わせた独自のトレーニングを行います。

聞き取る力の強化は、日本語による直接教授法の授業をより深く理解し、あらゆる学習効果につながります。また自分の意思や希望を相手に伝える力を早い段階で身につけることも、日本での生活にいち早く慣れ適応する近道となります。そして、日本語の発音やイントネーションを体に染み込ませ、自然な日常会話を繰り返し積み上げて会話を豊にします。こうして身につけたコミュニケーション能力は学習や生活で生じる未知の問題を解決する力となり、蓄積された語彙や表現が読解力を向上させ、討論などで人の意見を聞いたり自分の意見を述べたりする力となり、作文や小論文を書くために考える力の基となります。

東京四木教育学院では皆さんの日本語運用能力を最大限に向上させるために、多様なアプローチでコミュニケーションな授業を行っています。

## 東京四木教育学院在日本語教育上的特色

要想学好外语必须掌握<听>、<说>、<读>、<写>4个技能。本校从学生入学之日起，从全方位独自进行以结合<听>和<说>为内容的针对性训练。

加强听力不仅能加深理解课堂中的讲授内容，而且对早日提高自己的想法及愿望等能力，适应日本的学习和生活都会有极大的帮助。而且在能够掌握日语的发音以及语调的同时，在反复的练习中能提高会话能力。可以说强化听力是提高整个日语水平的关键所在。另外，加强会话及交流能力，不仅为我们解决日常生活中所遇到的问题提供帮助，而且通过深入理解词汇内涵及不同的表现形式，可以提高文章的读解能力和听取意见、反馈意见能力，同时为写作文或写小论文可提供思考能力的基础。

为了最大限度提高学生的日语能力，本校采用多样的教学方法和模式，进行有针对性的日语教学。

